

(様式3)

会議の開催結果について

1 会議名	第1回河内長野市寺ヶ池公園基本計画策定委員会
2 開催日時	令和6年10月7日(月) 午後2時から
3 開催場所	河内長野市役所6階 602会議室
4 会議の概要	別紙会議要旨のとおり
5 公開・非公開の別 (理由)	公開
6 傍聴人数	1名
7 問い合わせ先	(担当課名) 都市づくり部公園河川課公園係 (内線 569)
8 その他	

*同一の会議が1週間以内に複数回開催された場合は、まとめて記入できるものとする。

第1回河内長野市寺ヶ池公園基本計画策定委員会 会議要旨

○開催日時

令和6年10月7日（月）午後2時から午後4時

○開催場所

河内長野市役所6階 602会議室

○出席者

加我委員、木ノ下委員、久成委員、大山委員、長瀬委員（欠席）

事務局職員（山田理事、古川課長、谷口課長補佐、今西係長、棕本主査、尾家、角田）

○傍聴者

1名

○会議要旨

事務局において、資料1の説明を行った。

委員より、次のとおり意見があった。

- ・ 子育て世代を河内長野市へ呼び込むなど、市の課題の一助になる公園を目指してほしい。
- ・ 寺ヶ池公園だけでなく駅前活性化など、色んな河内長野の魅力を作っていく必要があり、寺ヶ池公園もその一翼を担うぐらいの意気込みを持ってほしい。
- ・ 寺ヶ池公園にはスポーツ施設もあり、公園河川課という枠だけで考えるのではなく、河内長野市全体の財産をどううまく利用するか、という観点でも考えてほしい。
- ・ 四季の広場付近がメイン広場で、弁天山広場やこども園前広場などは街区公園的に考えつつ、あわせて公園全体的な活用についても考えてほしい。
- ・ 未開設エリアについても、長期的な観点から公園整備できるよう努力してほしい。
- ・ 10～20年を見据えた寺ヶ池公園の基本計画策定を2回で決めるのは難しく、遊具・トイレ・駐車場の施設配置を審議するなら2回で可能だと考える。
- ・ 大きく公園全体を捉えて、今回提示されたゾーニングより少し大きなゾーニングで複数の層で整理する手法があるので、改めて検討してください。
- ・ 昭和39年に開設された寺ヶ池公園は、各所で工夫がなされつつ全体を見据えたプランニングがされており、寺ヶ池公園をリニューアルするにあたり、過去の歴史をしっかりと把握したうえで進めていく必要がある。
- ・ 寺ヶ池が世界かんがい施設遺産に位置付けられた歴史的経緯についても把握しておくべき。
- ・ 地域防災計画における寺ヶ池公園の位置付けを確認したうえで、寺ヶ池公園に限らず小山田小学校とあわせた一体的な運用を考えてほしい。

- ・ 遊具の配置について、寺ヶ池公園を含めて地域全体で最適になるよう考えてほしい。
- ・ 子どもの遊び場について、安全が最優先であり、常に人の目が届くような施設配置を意識してほしい。
- ・ 四季の広場にある石や噴水は全て撤去し、子供たちが安心して走れる広場にすれば、イベントもやりやすい。四季の広場の馬蹄形部分に遊具を配置してはどうか。
- ・ 起伏のある地形を生かして、子供らが自ら考え、遊ぶような空間があってもよい。
- ・ 園路を利用したウォーキングルートについて、非常に重要なことであり、地形状況を考慮して検討すべき。
- ・ 現在の駐車場は狭く、フェリース橋の東側を駐車場にするなど踏み込んだ検討を行い、スペースを確保してほしい。一方で、公園の外周部を駐車場整備するのが本当に良いのか、あわせて公園のあり方を検討すべき。
- ・ 寺ヶ池公園の西側道路は通学路になっているため、弁天山広場への駐車場整備はやめてほしい。
- ・ 寺ヶ池等の自然資源は公園全体の基盤であり、自然資源のポテンシャルについて整理すべき。
- ・ アンケート調査では、伐採が必要：約3割、ある程度の伐採は必要だが自然環境も重視して切りすぎるのはやめてほしい：約5割という結果であり、今回の計画では課題として整理し、公園の風景を担保しながら慎重に検討すべき。
- ・ 何が残された課題で今回どこまで整理するのか、仕分けを行い検討すべき。
- ・ 利便性を高めた結果、公園の雰囲気失われてしまうと台無しになる。

第 1 回 河内長野市寺ヶ池公園基本計画策定委員会

日時：令和 6 年 1 0 月 7 日（月） 1 4：0 0～1 6：0 0

場所：河内長野市役所 6 階 6 0 2 会議室

議 事 次 第

1. 委嘱状交付
2. 委員の紹介
3. 事務局挨拶
4. 会長・副会長の選出
5. 会長挨拶
6. 議 事（資料 1）
 - （1）寺ヶ池公園の概要について
 - （2）アンケート結果等について
 - （3）寺ヶ池公園の課題について
 - （4）整備コンセプト・ゾーニング（案）について
7. 今後のスケジュール
8. その他

《配布資料》

- 参考資料 1 河内長野市寺ヶ池公園基本計画策定委員会 委員名簿
- 参考資料 2 河内長野市寺ヶ池公園基本計画策定委員会設置条例
- 参考資料 3 アンケート結果について

第 1 回 河内長野市寺ヶ池公園 基本計画策定委員会

河内長野市都市づくり部公園河川課

令和 6 年 1 0 月 7 日

寺ヶ池公園の概要

◆公園の基本情報

開設	昭和39（1964）年
公園種別	総合公園
主な公園施設	駐車場/四阿・パーゴラ/ベンチ/遊具/便所/ 園路・広場/噴水/八つ橋 等
供用面積	都市計画決定面積25.4ha うち、開設面積13.5ha
防災拠点	広域避難場所
指定管理者	シダックス大新東ヒューマンサービス（株） （令和6年4月1日～）
備考	寺ヶ池：世界かんがい施設遺産 （令和3年11月登録）



寺ヶ池公園の概要

◆公園施設

①四季の広場



②アイリスの谷



③ロックガーデン



④弁天山広場



⑤こども園前



⑥西側広場



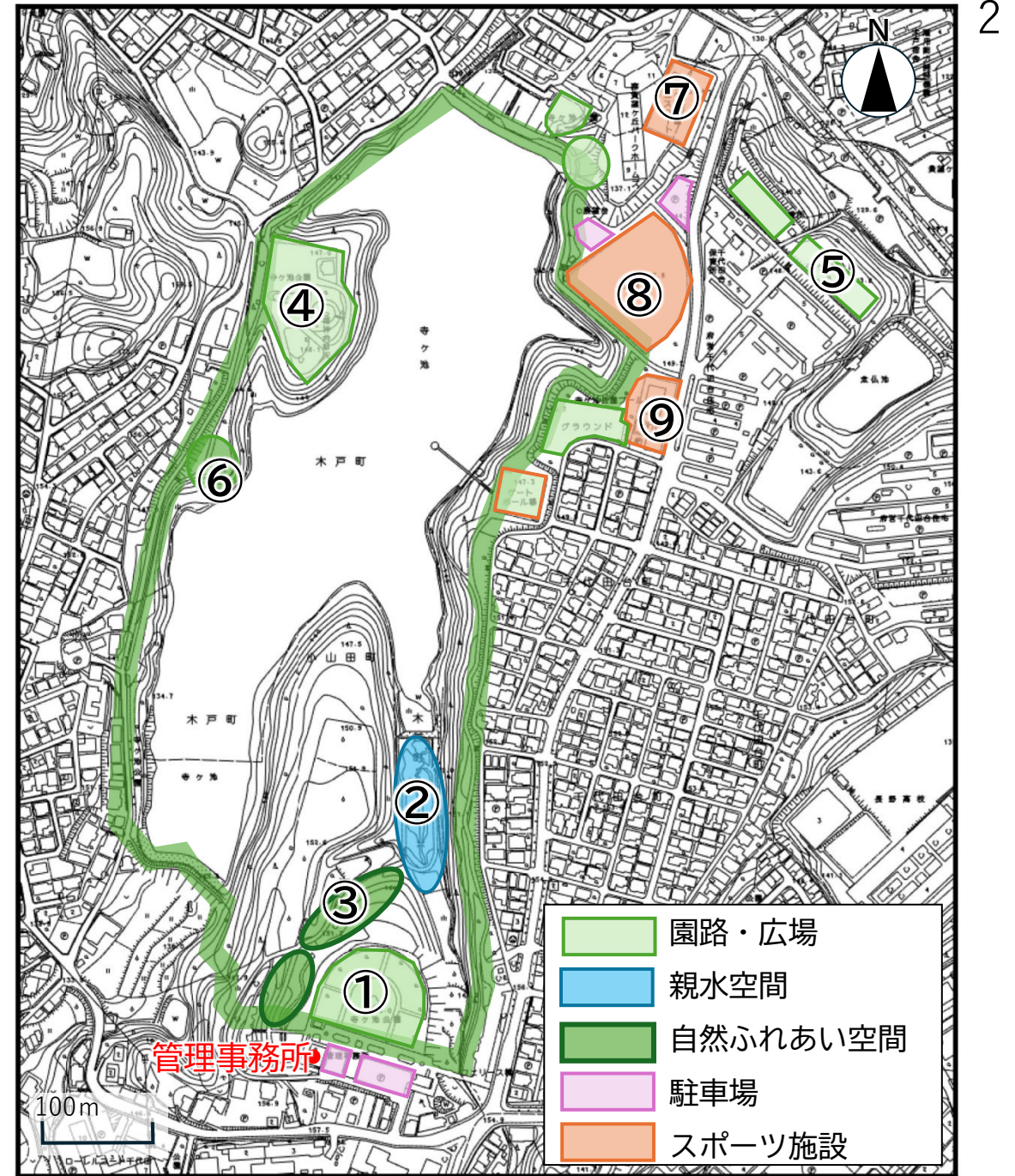
⑦テニスコート



⑧野球場



⑨市民プール



寺ヶ池公園の概要（駐車場）

◆常設駐車場

①四季の広場前（41台）



②野球場北（約30台）



③野球場西

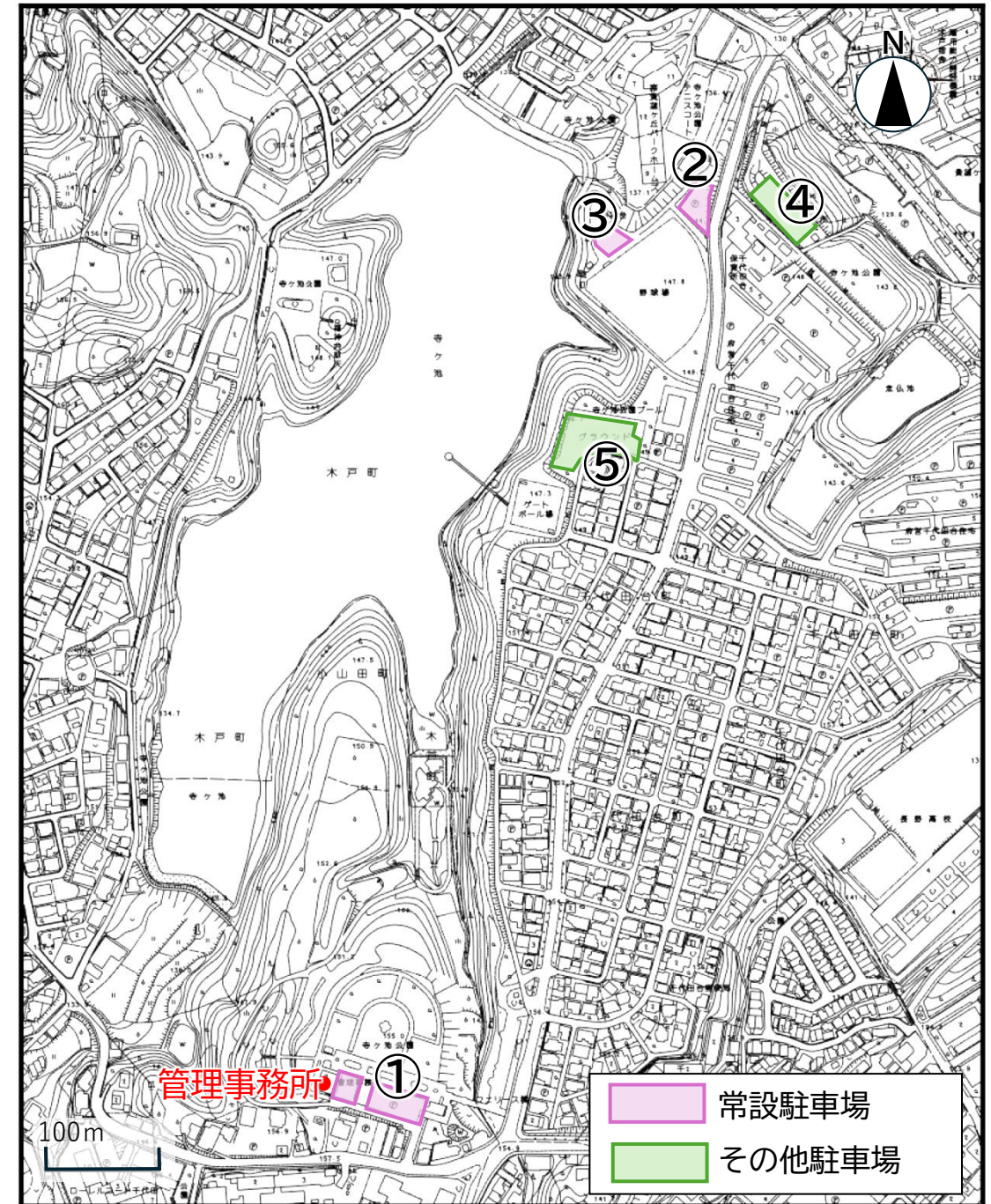


◆その他駐車場

④こども園前広場



⑤プール横広場



リニューアル計画の概要

背景・目的

寺ヶ池公園は本市唯一の総合公園で、寺ヶ池を囲む自然豊かな環境が特徴である。令和3年には寺ヶ池が「世界かんがい施設遺産」に登録され、子どもから大人まで多世代が楽しめる交流の場として利用されている。

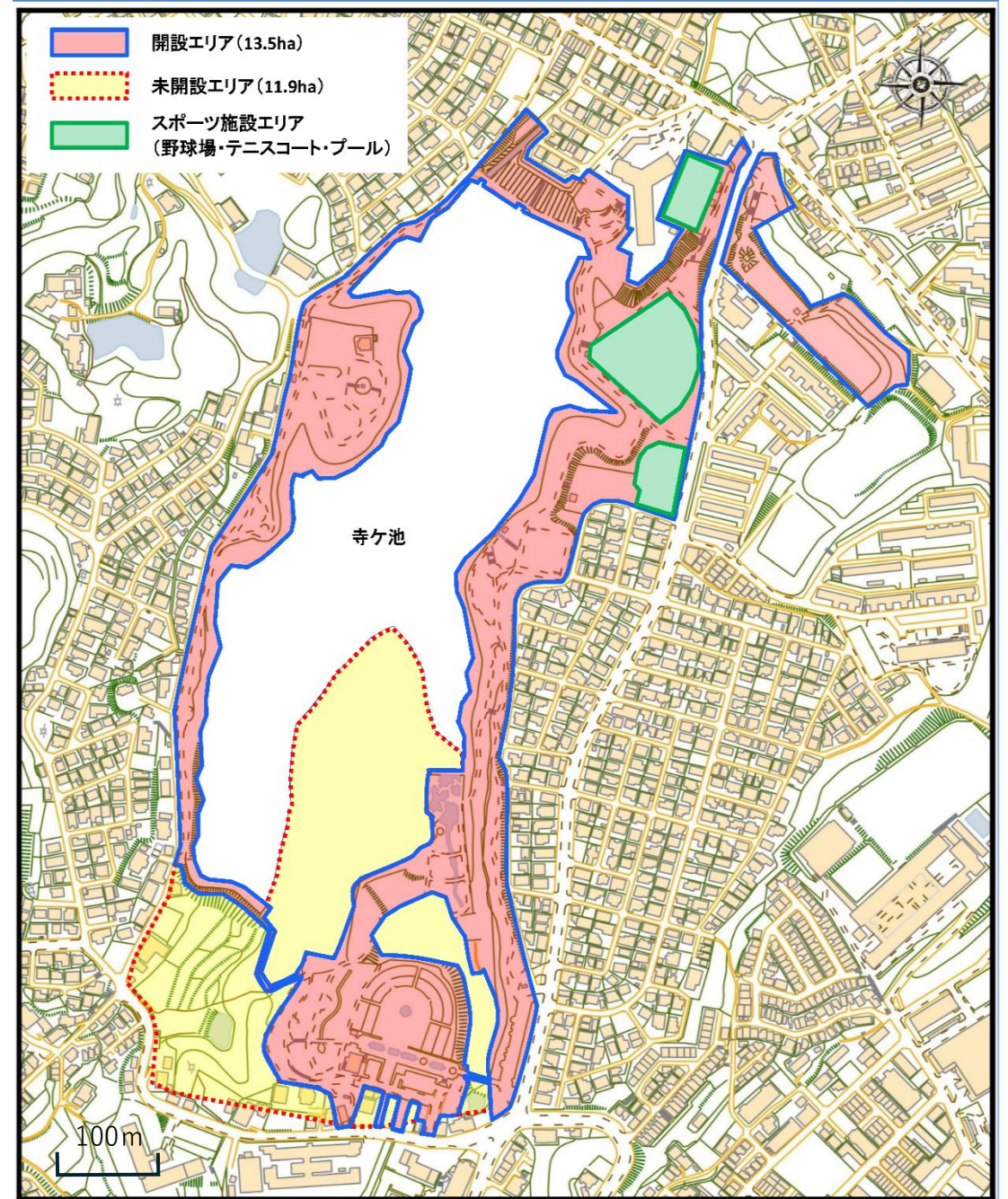
しかし、整備から長い年月が経ち、公園内の施設は老朽化が進んでおり、周辺環境の変化やニーズの変化等を踏まえ、リニューアルが必要である。また、イベント時や休日には満車となることも多く、駐車場の拡張も求められている。

これらの状況を受けて、市民ニーズに応じた施設の更新や再整備による効果的な再編を行うことで、公園の魅力を向上させ、市民から愛される場所を目指します。

対象エリア

開設エリアの13.5ha

※ ただし、スポーツ施設エリアは除く



赤峰市民広場（令和6年6月末 廃止）

寺ヶ池公園の近隣に位置する赤峰市民広場は産業用地として整備されるため、令和6年6月末に廃止され、この広場が担ってきた公園機能の代替地として寺ヶ池公園に求められる役割も多様化している。



子ども向け遊具



健康遊具



①市民・利用者アンケート

実施目的：利用形態や公園の課題や今後の利活用に係る需要・意見を把握するため

実施アンケート：

- ・市民アンケート（回答数 1094件）
- ・小学生アンケート（回答数 98件）
- ・小学生保護者アンケート（回答数 75件）
- ・保育施設保護者アンケート（回答数 23件）

実施方法：Webアンケート

実施期間：2024年7～8月

②管理団体・関連団体ヒアリング

実施目的：団体の公園の利用実態や場所、今後の利活用に係る需要・意見を把握するため

対象団体：

- ・シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社（寺ヶ池公園の指定管理者）
- ・河内長野市公園緑化協会（2023年度までの寺ヶ池公園の指定管理者）
- ・小山田まちづくり会（寺ヶ池公園を拠点としてイベント等を企画運営）
- ・小山田小学校区連合自治会（寺ヶ池公園を有する地元自治会）
- ・花壇ボランティア「花の精」（寺ヶ池公園の一部花壇を管理）
- ・千代田台こども園（寺ヶ池公園に隣接）

利用目的

園路を活用した
ウォーキング、ランニングが多い
n=963

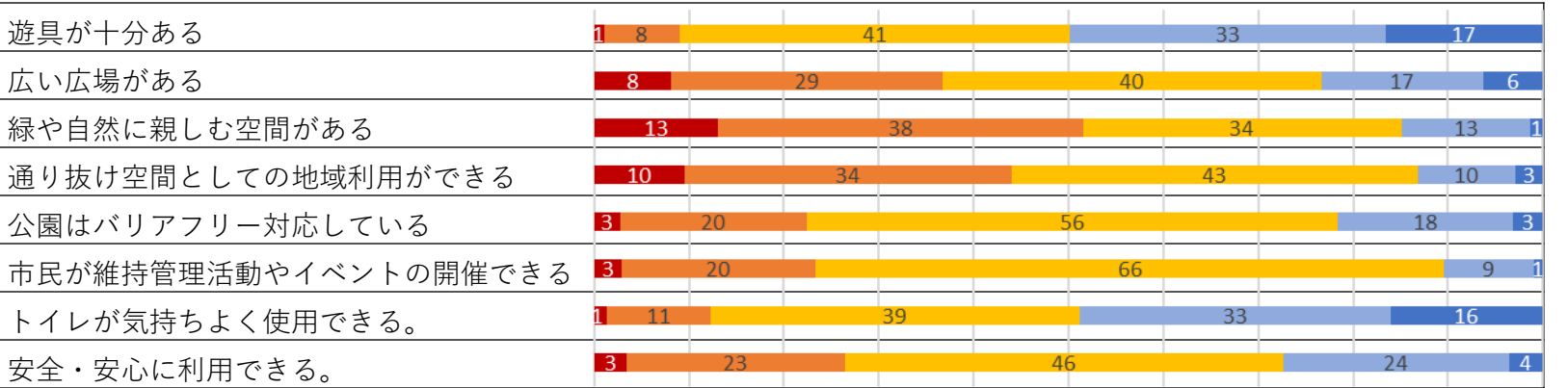
項目	合計	割合
ウォーキング、ランニング	437	45.4%
花やみどりに親しむ	350	36.3%
子どもと広場で遊ぶ	267	27.7%
地域のイベントに参加する	190	19.7%
子どもと遊具で遊ぶ	165	17.1%
ペットと散歩をする	144	15.0%
ベンチや東屋で休憩する	85	8.8%
球技などスポーツをする	59	6.1%
飲食をする	58	6.0%
トイレを利用する	34	3.5%
健康遊具を利用する	26	2.7%
近道利用をする	12	1.2%
清掃、花壇ボランティアに参加する	5	0.5%
その他	58	6.0%

良く行くエリア

四季の広場周辺・弁天山広場の利用多い
n=963

順位	項目	合計	割合
1	四季の広場	703	73.0%
2	入口広場（四季の広場東側）	202	21.0%
3	弁天山広場	193	20.0%
4	ロックガーデン	154	16.0%

満足？不満？



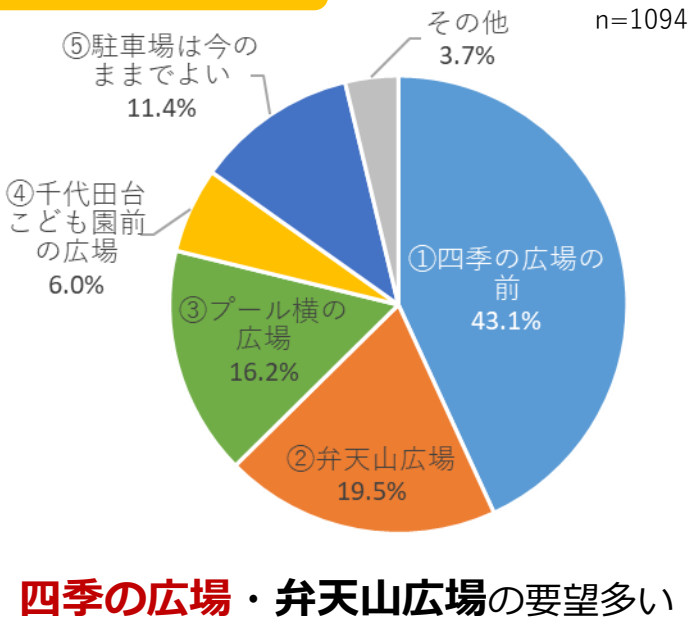
全体の満足度は高いが、「遊具」と「トイレ」は約半数が不満と回答

欲しい施設

項目	合計	割合
屋根付きの広場	329	30.1%
児童向け遊具	317	29.0%
自由な使い方ができる芝生広場	313	28.6%
子どもが入って遊べる親水広場	282	25.8%
乳児・幼児向けの小さな遊具	251	22.9%
トイレの増設、授乳室の新設	232	21.2%
ベンチや休憩所などの休憩場所	216	19.7%
飲食店、自動販売機	191	17.5%
花壇など花や緑の充実	175	16.0%
バーベキュー広場	174	15.9%
ドッグラン	145	13.3%
健康づくりができる遊具	114	10.4%
交流・教室・イベントができる施設	90	8.2%
バスケットゴール	60	5.5%
スケートボード広場	49	4.5%
その他	78	7.1%

「屋根付き広場」
「児童向け遊具」
「芝生広場」が多い

駐車場の増設



回答数： 75件

利用目的

「子どもと広場や遊具で遊ぶ」

が多い
n=73

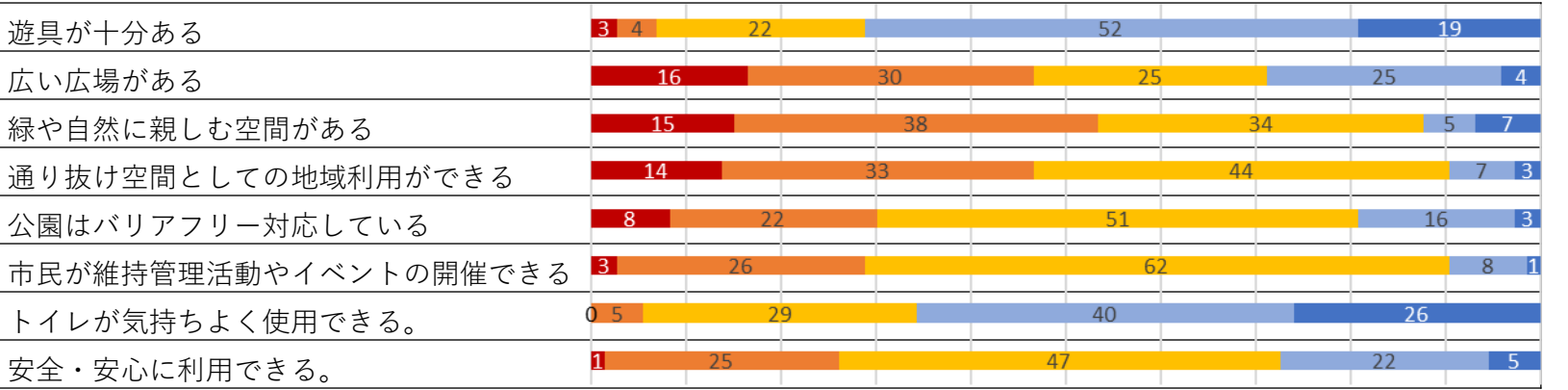
項目	合計	割合
子どもと広場で遊ぶ	44	60.3%
子どもと遊具で遊ぶ	31	42.5%
ウォーキング、ランニング	24	32.9%
地域のイベントに参加する	21	28.8%
花やみどりに親しむ	14	19.2%
ペットと散歩をする	10	13.7%
球技などスポーツをする	5	6.8%
ベンチや東屋で休憩する	5	6.8%
飲食をする	5	6.8%
トイレを利用する	2	2.7%
健康遊具を利用する	1	1.4%
近道利用をする	0	0.0%
清掃、花壇ボランティアに参加する	0	0.0%
その他	9	12.3%

良く行くエリア

四季の広場・弁天山広場の利用が多い
n=73

順位	項目	合計	割合
1	四季の広場	60	82.2%
2	弁天山広場	18	24.7%
3	プール	17	23.3%
4	入口広場（四季の広場東側）	12	16.4%

満足？不満？



「遊具」と「トイレ」は約70%が不満と回答

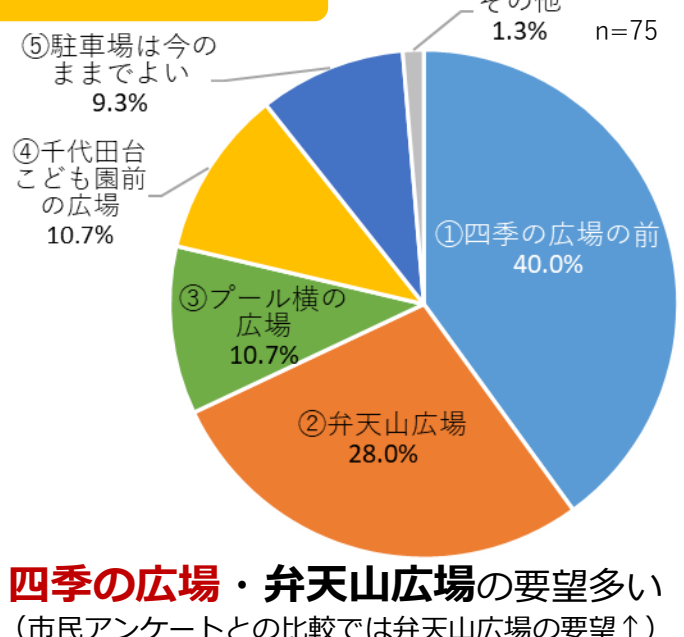
欲しい施設

項目	合計	割合
児童向け遊具	45	60.0%
屋根付きの広場	34	45.3%
子どもが入って遊べる親水広場	26	34.7%
自由な使い方ができる芝生広場	21	28.0%
バーベキュー広場	20	26.7%
スケートボード広場	11	14.7%
トイレの増設、授乳室の新設	9	12.0%
飲食店、自動販売機	9	12.0%
乳児・幼児向けの小さな遊具	8	10.7%
ドッグラン	8	10.7%
ベンチや休憩所などの休憩場所	7	9.3%
バスケットゴール	6	8.0%
交流・教室・イベントができる施設	6	8.0%
花壇など花や緑の充実	2	2.7%
健康づくりができる遊具	0	0.0%
その他	3	4.0%

「児童向け遊具」
「屋根付き広場」
「親水広場」

が多い

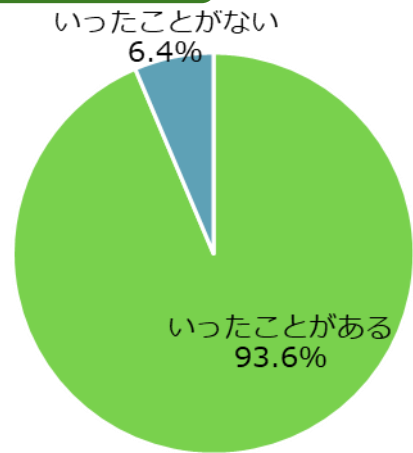
駐車場の増設



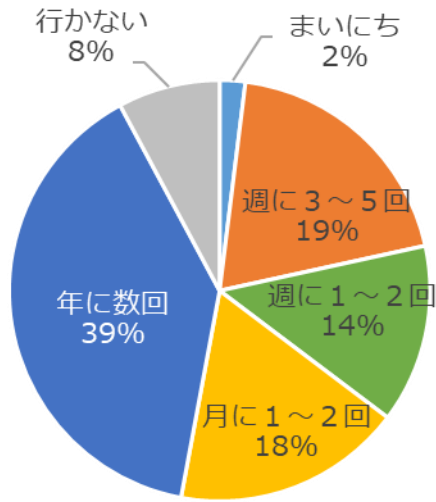
小学生アンケート結果（抜粋）

回答数：98件

利用頻度



1～3年生 (n=47)



4～6年生 (n=51)

近隣の小学生は
年齢関係なく、
頻繁に公園に
遊びに来ている

利用目的

項目	合計	割合
広場で走り回る	47	51.6%
遊具で遊ぶ	33	36.3%
休けいする	23	25.3%
広場でボールを使って運動をする	20	22.0%
さんぽ・ランニングをする	17	18.7%
野球場、テニスコート、プールで運動をする	14	15.4%
友だちとまち合わせする	14	15.4%
ゲームき（スイッチなど）で遊ぶ	13	14.3%
トイレを使う	9	9.9%
花や虫をみる、つかまえる	7	7.7%
ペットとさんぽをする	4	4.4%
その他	4	4.4%
どこかにいく時に通り道にする	3	3.3%

n=91

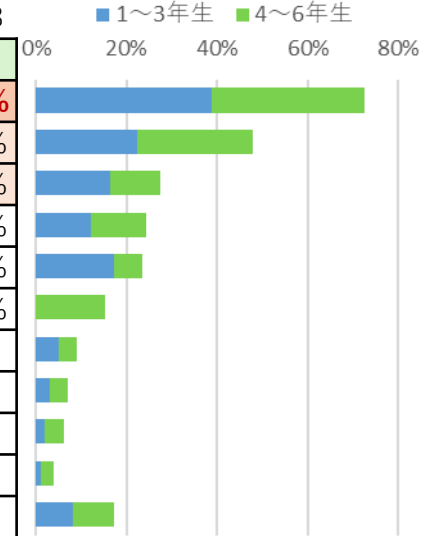
「広場で走り回る」
「遊具で遊ぶ」
「休けいする」

が多い

公園でやりたいこと

項目	合計	割合
新しい遊具で遊びたい	71	72.4%
ごはんやさん、飲み物コーナーが欲しい	47	48.0%
こん虫や水の中に住んでいる生き物をみたい	27	27.6%
ボール遊びをしたい	24	24.5%
もっと広い広場で走り回りたい	23	23.5%
休けいできる場所をふやしてほしい	15	15.3%
池をもっとみたい	9	9.2%
お花を育てたい、ながめたい	7	7.1%
ペットといっしょに遊びたい	6	6.1%
いまのままでいい	4	4.1%
その他	8	8.2%

n=98

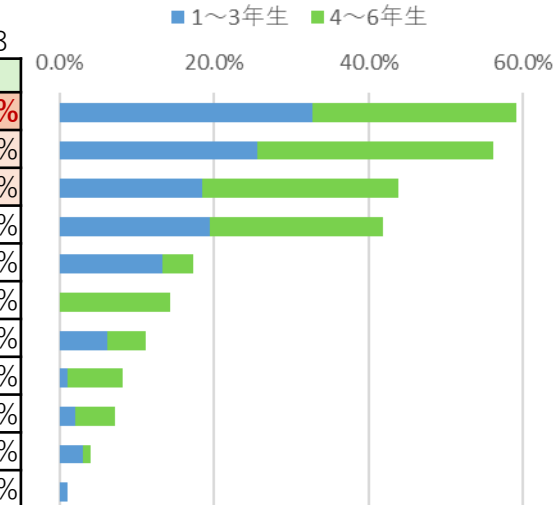


「新しい遊具で遊びたい」という要望が70%以上

ほしい遊具

項目	合計	割合
色々な遊びができる大きな遊具	58	59.2%
やわらかいトランポリン	55	56.1%
みんなで水遊びができる場所	43	43.9%
大きなすべり台	41	41.8%
ローラーすべり台	17	17.3%
ターザンロープ	14	14.3%
スケボー広場	11	11.2%
バスケットゴール	8	8.2%
ドッグラン	7	7.1%
かべのぼり	4	4.1%
新しい遊具はいらない	1	1.0%

n=98



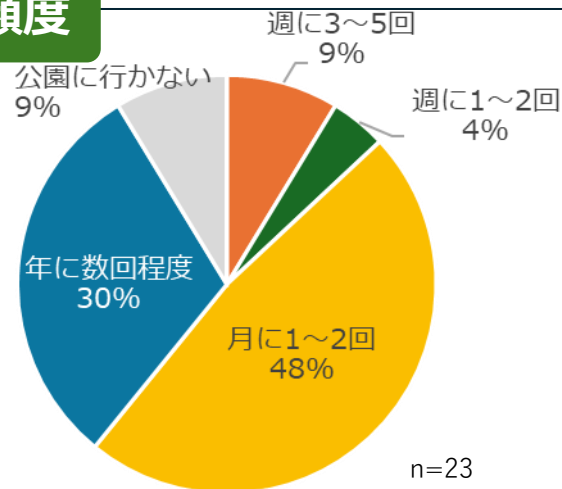
「色々な遊びができる大きな遊具」
「やわらかいトランポリン」「水遊びができる場所」が多い

保育施設保護者アンケート結果（抜粋）

10

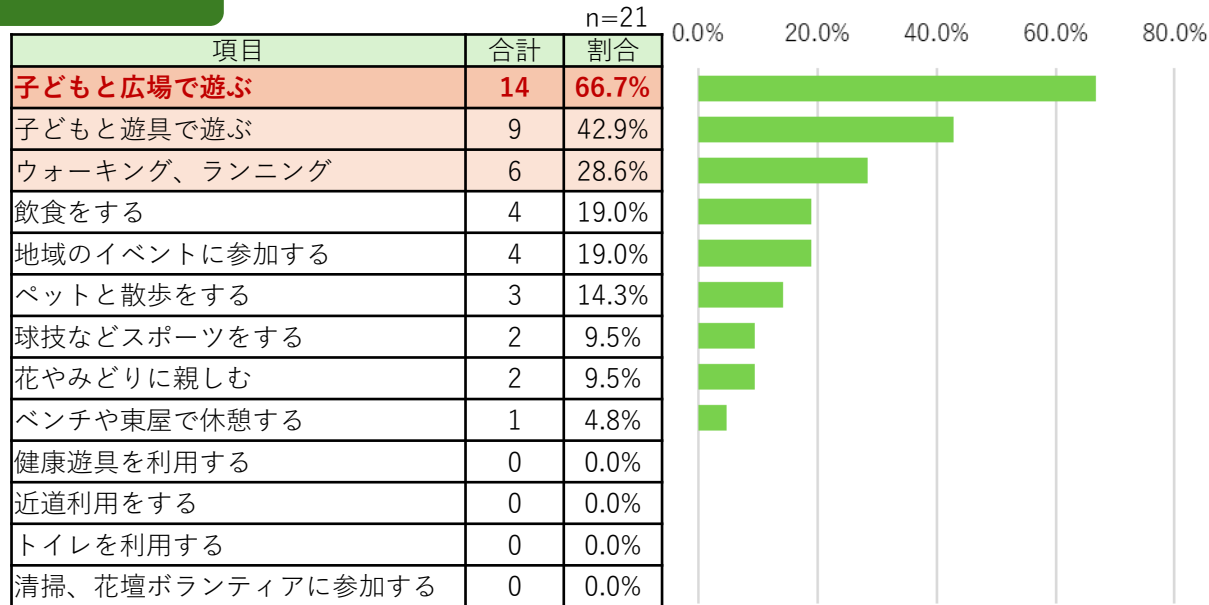
利用頻度

回答数：23件



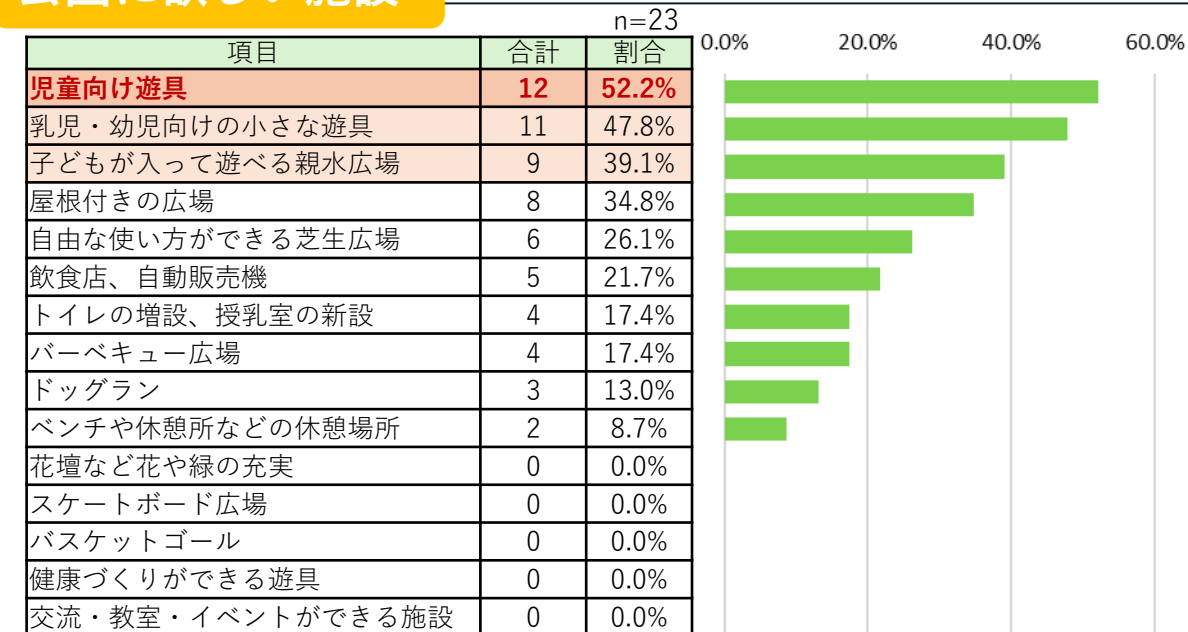
60%以上が
月に1~2回以上
公園を利用している

利用目的



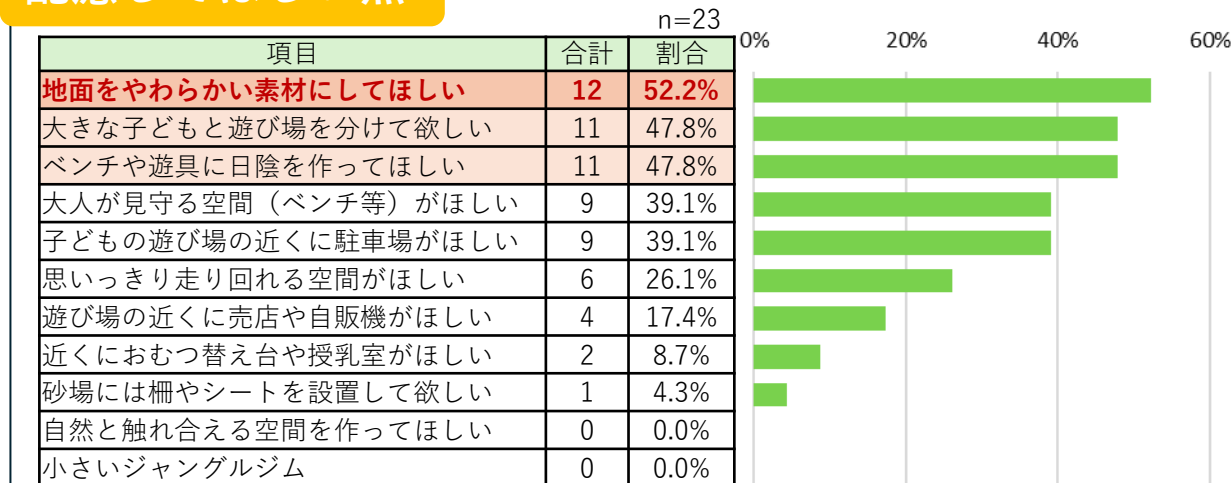
「子どもと遊具や広場で遊ぶ」が多い

公園に欲しい施設



「児童向け遊具」「幼児向け遊具」「親水広場」が多い

配慮してほしい点



地面の素材や対象年齢など**「安全性に関する意見」**が多い

主
な
意
見

- 休日にはベビーカーを押した家族連れも見受けられるが、**全体的に高齢者が多く**、周回路の散策や健康遊具の利用が多い
- どのエリアでも散策での利用が多く、特に犬を連れた散歩の利用者が目に付く
- 広場中央に噴水があるので、広場全体がより平坦になるとイベント時は使いやすい
- **水で遊べるスペース**はあれば良いと思うがシンボルの施設である必要はない
- ロックガーデンは、**利用者も少なく持て余している**
- 公園全体で**古木化・大木化・根上がり**など問題が多く、**密林化**している箇所もある
- **イベント内容も駐車場台数に縛られ**、現状の駐車場では400～500人規模のイベントが限界である
- 弁天山広場は近くに駐車場が無いので利用しにくい
- トイレ7か所はこの規模の公園では多いので、**減らすことも検討してよい**と思う

主
な
意
見

- 西側広場の四阿から、**樹木が大きくなりすぎて水景が見えない**
- 野球場～ゲートボール場～四季の広場までの園路は、石がボコボコ出ている危険
- 東の園路～アイリスの谷につながる階段が急でかなり危険
- 赤峰市民広場の代替として、大きなすべり台や芝生広場など**子供の遊び場を充実**させてほしい
- 寺ヶ池は自然がたくさんある。**今後も自然の地形を生かした遊び方**をしたい
- **キャッチボール、ボール遊び**ができる場所を作ってほしい
- こども園から弁天山広場に行くまでに遊具が欲しい
- **駐車場スペースが不足**している
- 西側道路は小学校の通学路に指定されているが、道路幅員が狭く危険のため、西側に駐車場整備は不適合だと思う

【課題1】子供の遊び場の整備

遊具は設置されているものの、老朽化に加え、機能が重複しているため、遊具に対する不満が高まっている。

また、赤峰市民広場の廃止に伴い、寺ヶ池公園に対する子どもの遊び場に対する需要が高まっている。



【課題2】公園のポテンシャルを活用した整備

水に直接ふれあうことができる設備が少なく、また水景が樹木によって妨げられているなど、水景が十分に活用できていない。



【課題3】駐車場の増設・拡充

四季の広場の駐車場について、イベント時や休日に満車となることが多く、また、公園全体の利活用促進のためには、公園全体で駐車場の増設・拡充が必要である。



【課題4】赤峰市民広場の機能・防災機能の確保

大きなすべり台、地域の健康拠点としての機能など、赤峰市民広場が担っていた役割を寺ヶ池公園が担う必要がある。

また、広域避難場所である寺ヶ池公園において、災害の危険から生命を守ることができるよう、防災機能を強化する必要がある。



【課題5】安心感・安全性の確保

大木化により園路の見通しが悪く、また遊具やトイレ、園路等の老朽化が激しいため、公園利用者が安心して利用できるよう、公園全体として安心感・安全性の確保が必要である。



きて みて あそんで みんなが楽しむ寺ヶ池公園

方針①憩いの場、交流の場の創出

自由な遊び方ができ、イベントをより快適に実施し、楽しめる空間づくりを目指す。

方針②子どもの遊び場の創出

既存の遊具の機能を見直しながら、乳児・幼児・児童の年齢別に新たな機能を持った遊具を設置するとともに、大人が見守る空間を確保し、快適な空間づくりを目指す。

方針③市民の健康づくりの機会の創出

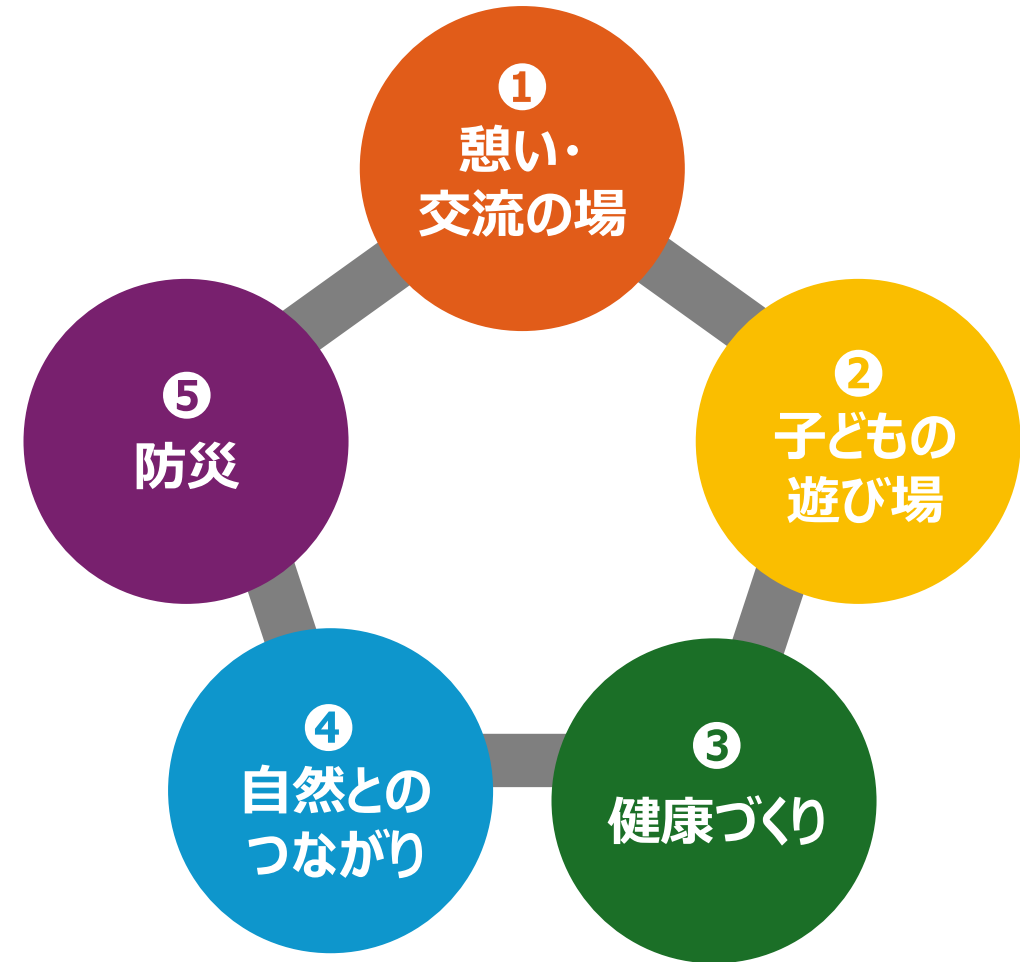
園路を利用したウォーキングルートの設定など、自然を楽しみながら健康づくりができる空間づくりを目指す。

方針④人と自然がつながる空間の創出

みどりの中で安らぎを感じながら、世界かんがい施設遺産である寺ヶ池の水景が楽しめる空間づくりを目指す。

方針⑤防災機能の整備

市内で唯一の広域避難所として、オープンスペースの確保や防災関連設備の充実を図り、防災力の向上を目指す。



寺ヶ池公園に求められている「5つの役割」

ゾーニング(案)

16

方針④人と自然がつながる空間の創出

- ・寺ヶ池の水景が楽しめる空間を整備

方針②子どもの遊び場の創出

- ・特に高学年が遊べるような遊具を整備
- ・自由な遊び方ができる広場スペースは維持

方針⑤防災機能の整備

- ・災害時の避難場所としてオープンスペースを整備

方針②子どもの遊び場の創出

- ・多様な年齢の子供達が遊べるよう、高低差など自然の地形を生かした遊具を整備
- ・四季の広場でイベント実施時に幼児も遊べる遊具スペースを整備

方針②子どもの遊び場の創出

- ・現状の雰囲気を持しつつ、老朽化した遊具を更新

- ・幼児が遊べるような遊具を整備
- ・このエリアへのアクセスを考慮し、駐車場を整備

方針③市民の健康づくりの機会の創出

- ・市民の健康に寄与するよう、現状の健康遊具は維持しつつ、ウォーキング・ランニングしやすい園路を整備
- ・駐車場を整備

方針④人と自然がつながる空間の創出

- ・自然と調和するよう和風な雰囲気を残しつつ、草木や植物が楽しめる空間を整備

方針①憩いの場、交流の場の創出

- ・自由な遊び方ができ、イベントをより快適に実施できるよう、広場スペースを確保
- ・フェリース橋の東側にはベンチが並び、イベント利用や水に親しめる新たなスポットを整備
- ・駐車場を拡張

